

県の新人大会女子団体で優勝し、近畿大会と全国大会への出場を決めた南部高校2年の(右から)岡本洋奈さん、岡崎渚さん、日高睦さん



# 南部女子 団体で全国へ

## 県高校弓道大会で優勝

県高校弓道新人大会(県高体連主催)がこのほど、新宮市であり、女子団体で南部が優勝。11月の近畿大会と12月の全国大会の出場を決めた。神島は準優勝し、近畿大会に出る。男子団体では串本古座が3位になった。個人戦では、紀南の高校から男女計5人が近畿大会の出場権を得た。

団体(3人組)、個人ともに28日先の的を狙う「近的」で腕を競った。

女子団体の部には22チームが出場し、予選的中数が多かった上位5チームが決勝リ

ーグに進出。1チーム12本ずつ矢を打つ決勝リーグで、岡本洋奈さん、岡崎渚さん、日高睦さん(全員2年)の南部は4戦全勝だった。うち2試合は的中数が並び、延長戦に当たる「競射」で競り勝った。

最初に矢を打った岡本さんは「試合前は緊張したけれど、2人が『大丈夫やで』と声を掛けてくれて気持ちが楽になった」。岡崎さんは「近畿、全国大会では3人で力を合わせて入賞を目指したい」と話した。昨年は個人で近畿、全国大会を経験した日高さんは「1人じゃないので緊張もほぐれるはず」と期待する。

射場友苑さん、尾崎真優さん、松浦可歩さん(全員2年)の神島は2勝2敗だった。男子団体の部には21チームが出場。松下希澄君、小芝靖

智君、中拓己君(全員2年)の串本古座は決勝リーグで2勝2敗だった。優勝は日高。上位2チームが近畿大会へ出場するが、串本古座は繰り上げて切符をつかんだ。準優勝した紀央館が昨年の近畿大会で優勝し、すでに出場権を持っていたため。

個人戦では、女子で新翔2年の山本妃可留さんが紀央館1年の生駒佳永さんとの「射詰競射」を制して優勝。神島1年の真鍋りささんが3位、同校2年の福島怜奈さんは5位になった。男子では、神島2年の太田智晴君が3位、田辺工業2年の前山弘晃君が4位に入った。優勝は紀央館2年の青木一真君だった。上位2人は近畿、全国大会、上位6人は近畿大会の出場をそれぞれ決めた。

近畿大会は11月22日に兵庫県姫路市で、全国大会は12月24、26日に宇都宮市で開かれる。

このほか紀南の学校で入賞したのは次の皆さん。

男子団体④田辺工業A(前山弘晃、中島悠也、芝本孝久)⑤田辺工業B(小川裕也、道上雅大、高岡春紀)

男子個人⑧松下希澄(串本古座2年)⑦女子個人⑦山本佳奈(串本古座2年)⑧松浦可歩(神島2年)